

かけはし

第59号

社協だより
平成27年1月25日発行



この社協だよりは、共同基金の
配分を受けて作成しています。

～視覚障がいの理解について～



▲養基小学校4年生の児童に、点字トランプを見てもらっています（関連記事は3ページ）

もくじ

●「かけ・ボラ」、集まろまいか	2
●福祉教育事業だより 他	3
●行事だより、高齢者向け料理レシピ	4
●脳トレコーナー	5
●施設だより	6
●日常生活自立支援事業	7
●お知らせ／予定など	8

本誌に対してのご意見・ご要望がございましたら、
下記までお寄せください。

編集・発行

社会福祉法人

揖斐川町社会福祉協議会

〒501-1314 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲名礼265番地43

TEL (0585) 56-3700 FAX (0585) 56-0078

<http://www.ibi-syakyou.jp/>

E-mail ik-syakyou@octn.jp

『かけ・ボラ』

社会福祉協議会では、ボランティアとボランティアを必要としている方を「かけはし（コーディネーター）」としています。

第3回介護予防ボランティア養成講座開催

～指あみ講座～

12月16日（火） 揖斐川町役場において、第3回介護予防ボランティア養成講座を開催しました。今回は、講師に大垣市の片岡喜代子氏をお招きし、着古したTシャツを

切って、指あみでネックウォーマーを作りました。古着を再利用するというエコな取り組みで、参加者の方は夢中で作っていました。

「こんな素敵なネックウォーマーが出来て良かった」「家へ帰ったら、もう一枚作ろう」「他にバスマットや鍋ポットを作ってみよう」と感想をいただきました。



▲皆さん夢中で作ってみえます



▲小物入れとネックウォーマー



▲バスマット

集まるまいか

地域の福祉課題を話し合おう！
そこで自分たちでできることは

地域福祉懇談会

11月中旬から12月中旬にかけて、本会と役場福祉課では、町内9地区（脛永地区及び谷汲地区は自主的に開催）において区長、民生委員児童委員、福祉委員を主体とした地域福祉懇談会を開催しました。

今年度は地域福祉（活動）計画策定にあたり、地域ごとの福祉課題を整理し、自分たちでできるかなど、福祉課題の解決に向けた具体的な活動方法を話し合いました。

グループワークでは「積極的に声掛けをしよう」「集まれる場所をつくろう」「ゴミ出しの協力をしよう」などたくさんの意見が出ました。

今後はこれらの意見を基に、「自分たちでできる福祉活動」の第一歩を踏み出していきたいと思います。



▲グループワークで地区の福祉課題を出し合っている様子

福祉教育事業だより（共同募金配分金事業）

「視覚障がい者の理解と

障がい者の生活やバリアフリーの考え方について学びました」

◎養基小学校

11月14日（金）養基小学校4年生48名と保護者を対象に、谷汲在住の児玉洋子氏をお招きし「視覚障がいの理解」について教えていただきました。

子どもの頃の話、現在の暮らしの様子などをお聞きし、最近ではジャムの瓶に点字がついていることに感動したと話されました。

児童の感想では、「大人になって就職したら、誰にでもやさしい商品を作りたい」と熱心に学んでいることが伝わりました。

◎谷汲小学校

10月1日（水）、谷汲小学校4年生15名を対象に、事故により中途障がい者となられた山本格生氏をお招きし、障がい者の生活やバリアフリーの考え方などについてお話をいただきました。

山本氏は、健常者と障がい者が共生するためには、「目に見えるバリア」だけでなく「目に見えないバリア」を解消することが大切と言われ、児童たちは熱心にメモを取り聞いていました。また、山本氏が実際に使っている電動車いすと、病院等で使用される



▲電動車いす体験の様子

車いすとの違いについて説明され、その後、1人ずつ電動車いす体験を行いました。

質問、感想の時間になると、積極的に手が挙がり「生活で困っていることはありますか」「障がい者の車いすと高齢者の車いすは、造りが違うことが分かりました」といった質問や感想がありました。

このような事業を通じて、1人でも多くの児童が障がい者の理解を深め、「バリア」のないみんなが共生できる地域づくりをめざしてほしいと思います。

「ふれあいいきいきサロン」 ―助成金のお知らせ―

揖斐川町では各地区で「ふれあいいきいきサロン」が活発に開催されています。本会では「ふれあいいきいきサロン」に対し、共同募金配分金により助成を行っています。助成内容は、半日型1,500円、一日型2,000円です。ただし、平成27年度より次のとおり変更になります。

- ①介護予防による講師派遣等の実施日は、助成の対象外とする
- ②助成金の上限を40,000円までとする

助成を希望される「サロン」は実施計画書、会員名簿等の書類の提出が必要です。現在助成を受けているサロンにつきましては、2月に開催する「ふれあいいきいきサロン代表者会議」において説明及び様式等をお渡しいたします。

「ふれあいいきいきサロン」に関するお問い合わせは、本部または各支所の地域福祉係までお願いいたします。



～理事会・評議員会だより～

第4回社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会理事会、評議員会が12月18日（木）に開催され、職員給与規程の一部を改正する規程（案）、平成26年度一般会計補正予算（案）について議案が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

障がい者のつどい

(共同募金配分金事業)

12月11日(木) 西濃サンホームで障がい者のつどいを開催しました。岐阜県音楽療法士の羽田しのぶ氏をお招きし、地域の障がい者の方やボランティアが交流をしながら楽しみました。

体を大きく揺らしながらポンポンを振ったり、鍋、フライパンを楽器として使ったり、ハンドベル、鈴、マラカス、タンバリンでも演奏して盛り上がりしました。くじ引きでは、景品が当たると「やった!」と大喜びし、素敵な笑顔がみられました。

毎年楽しみにしてもらえ、行事となり、今後も交流の場となるよう願っています。



▲音楽に合わせてポンポンを振っています

介護者のつどい

(家族介護者交流事業)

12月15日(月)〜20日(土)にかけて、揖斐川町内6地区(揖斐川・谷汲・春日・久瀬・藤橋・坂内)において在宅で介護をされている方を対象に「介護者のつどい」を開催しました。講師にナカラフラワーの中尾浩之氏をお招きし、

日常の介護からひととき離れ、気分転換を兼ねて「フラワーアレンジメント作り」を開催しました。

講師の指導を受け、参加者の気持ちのこもった作品ができました。



▲フラワーアレンジメント作りの様子

た。花から受ける穏やかな心持の交流では日頃の介護の難しさやそこで気が付いたこと、アドバイスを受ける内容など、家族の思いを話し合える有意義な時間となりました。



▲とてもすてきな作品ができました

高齢者向け料理レシピ ~生活習慣病予防に良い食事を紹介します~

◎炊き込み寿司

(カロリー254kcal、塩分0.7g)

材 料	分量 (4人分)
米	1.5合
水	330cc
ひじき	5g
にんじん	1/3本
油揚げ	2/3枚
ちりめんじゃこ	25g
卵	1個
酒	小さじ2
酢	大さじ2.5
A 砂糖	大さじ1.5
塩	小さじ1/3

- ①米は洗ってざるにあげておく。
- ②ひじきは水で戻し、にんじんは千切りにし、油揚げは熱湯で油抜きし、長さ3cm程度の千切りにする。ちりめんじゃこはフライパンでから炒りする。
- ③米、ひじき、にんじん、油揚げ、水、Aを加えて、しばらくおいてから、普通に炊く。
- ④卵はうす焼きにし、錦糸卵をつくる。
- ⑤炊きあがったら、ちりめんじゃこを加えてかき混ぜる。

★レシピのポイント★

節分にピッタリです!
簡単にできるので、おすすめです。



脳トレコーナー

脳トレから寄せられた皆さんの声

「赤い羽根共同募金運動」がはじまりましたが、まず、地区定例会で募金をしました。住民相互の「たすけあいの心」であるこの共同募金運動、いろいろな場を通して実施されるので、誰もが積極的に参加し、地域福祉、社会福祉活動の発展に支援協力していけるといいですね。

(40代 女性)

「赤い羽根募金」今年も自分ができるところから福祉に役立つよう、関わりがもてるようにしたいと思いました。高齢者が増える世の中、皆さんが1日1日健やかに暮らせる街であってほしいと思います。

(30代 女性)

街頭募金が行われていた10月に、2ヶ所で募金をしました。自分たちの住んでいる町のために、小さな力でも協力できるといいなと思っています。

(10代 男性)

懐かしい言葉を見つけました。記事を読ませてもらった中に「ごっとう(ごちそう)じゃ」と書いてある所を読み、自分も子供の頃はたしか「ごっおう」と言っていました。

(70代 女性)

何時も「かけはし」を読ませていただき、地域福祉活動の良い絆だと嬉しく思います。

(70代 女性)

高齢化に向けた全国に先駆けたビジョン、取り組みを目指して欲しい。(50代 女性)

「かけはし」を読むたびに社会福祉のさまざまな活動内容がわかり、私たち高齢者が安心して生活できるように、皆さんが協力されているのが改めて知ることができます。

(70代 男性)

「キッズパワー事業」小学校で点字体験、手話体験の授業、良いことだと思います。車いす体験をしてみたり、実際に体験することで自分にできる事を学ぶよい機会になると思います。

(30代 女性)

揖斐川町北方小の6年生の子供たちが、認知症サポーターの講習会を受けたとのこと。小さいうちからそういう関わりを学べるのはいい機会だと思うし、地域全体でサポートしていける町でありたいと思います。

(30代 女性)

僕は困っている人がいたら助けます。大きくなったなら、社会福祉に関わる仕事をしたいです。これからも応援します。(8歳 男性)

学校で障がい者について勉強してから、福祉に興味をもち「かけはし」を読むようになりました。ぼくの家にも身体障がいのあるおじいちゃんがいるので、自分にできる事があれば助けてあげたいと思いました。

(10代 男性)

認知症予防等のための「脳のトレーニング」クイズです。

正解者の中から抽選で5名様に、図書カードをプレゼントします。

【応募要項】

ハガキに答え・住所・氏名・年齢をご記入の上、下記までご応募ください。また、社会福祉協議会に対するご意見、ご希望もあわせてお寄せください。

【応募先】

〒501-1314 揖斐川町谷汲名礼265番地43
揖斐川町社会福祉協議会 地域福祉係

【応募期間】

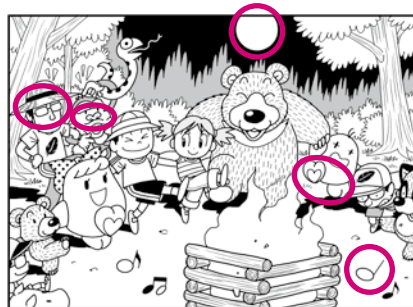
平成27年1月26日(月)～平成27年2月10日(火) 必着
※発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。
※先月号の答えは…

(20通の応募がありました。ありがとうございました。)

なぞなぞ

何と読むでしょう？

KKKKKKKKKKKK





施設だより

谷汲デイサービスセンター

谷汲デイサービスセンターでは、12月4日（木）、5日（金）と恒例のクリスマス会を行いました。

今回は、職員による音楽演奏・手品で幕開けをしてから、利用者の皆さんに製作してもらった「大きなカブ」の巨大貼り絵を使って、お披露目を兼ねた人形劇を見てもらいました。また、なかなか家ではできないクリスマスケーキ作りを体験していただきました。生クリームの搾り出しやフルーツの飾りつけが難しかったようですが、利用者それぞれの個性が光る面白いデコレーションがいくつか見られ、笑顔あふれる時間が持てました。少々見栄えは悪くても、自分で作ったとっておいしいケーキに皆さん大満足でした。



▲自分で作ったケーキに大満足です

春日デイサービスセンター

春日デイサービスセンターでは、12月16日（火）・20日（土）・22日（月）・25日（木）の4日間にわたり、午後から行うレクリエーション活動の時間内にて恒例のクリスマス会を開催しました。ボランティアによる手品、腹話術、そして職員で考えた劇を披露しました。

利用者の皆さんは職員のジャージ姿（仕事着）しかお目にかかったことがなくて、劇での格好やセリフに、大笑いで楽しい時間を過ごしていただきました。

クリスマス会の後に、クリスマスケーキをお出しし、利用者からは「うまいわや」と観て楽しい、食べて美味しいクリスマス会を堪能されました。



▲「大きなかぶ」の劇を見ながら、「うんとこどっこいしょ!」とかけ声をかけています

坂内デイサービスセンター もみの木

坂内デイサービスセンターもみの木では、12月22日（月）にクリスマス会を開催しました。

今年は坂内中学校の生徒たちがボランティアとして参加し、素晴らしい合唱を聴かせてくださいました。職員によるハンドベル演奏、地域ボランティアによるおわら踊りでは、利用者の皆さんも踊りに合わせ、手拍子をして楽しむ姿が見られました。職員と中学生の飛び入り参加による二人羽織では、お化粧をされたり、うどんやプリンを食べさせられる姿を見て皆さん大笑いされ、とても盛り上がりました。

ティータイムにはクリスマスケーキを頂き、最後にサンタクロースに扮した職員がクリスマスプレゼントをお渡ししました。

皆さん笑顔で「とても楽しかったわ」と言っていて下さり、とても賑やかで楽しい時間を過ごす事ができました。



▲クリスマスプレゼントをお渡ししています

地域で安心して暮らせるよう支援します 日常生活自立支援事業

高齢者や障がいのある方々が、住み慣れた地域で安心して生活が送れるように、福祉サービスの利用などにかかわる相談やお手伝いをし、その生活を支援する事業です。

どんなことができますか

B. 日常的金銭管理サービス

毎日の暮らしに必要な
お金の出し入れを
お手伝いします



- ・ 年金や福祉手当の受領に必要な手続き
- ・ 医療費を支払う手続き
- ・ 税金や社会保険料、公共料金を支払う手続き
- ・ 日用品等の代金を支払う手続き

誰がお手伝いしてくれますか？

各地区の生活支援員、社会福祉協議会職員、西濃地区福祉サービス利用支援センター（大垣市社会福祉協議会）がお手伝いします。

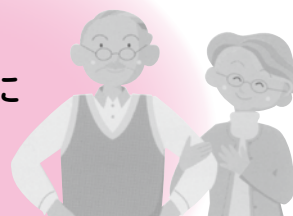
費用はかかりますか？

- ・ 契約に至るまでの相談などは無料です。
- ・ 契約後の生活支援員によるお手伝いには次の料金がかかります（生活保護世帯は無料です）。

サービス内容	A 福祉サービス利用援助、B 日常的金銭管理サービス	C 書類等預かりサービス
利用料金	1時間あたり1,000円 ※1時間をこえると30分ごとに500円加算	1か月あたり500円

A. 福祉サービス利用援助

福祉サービスが
安心して利用できるように
お手伝いします



- ・ 福祉サービスの利用についての相談や情報提供
- ・ 福祉サービスの利用申込みに必要な手続き
- ・ 福祉サービスの利用料を支払う手続き
- ・ 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き

C. 書類等預かりサービス

大切な書類や印鑑などを
安全な場所で
お預かりします



- ・ 年金証書
- ・ 定期預金証書
- ・ 権利証
- ・ 実印・銀行印など

※お預かりした書類等は貸金庫において保管します。
※お預かりできる定期預金証書の金額は、ひとつの金融機関につき一千万円までです。

詳しくは下記までお問合せください

社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会 在宅福祉係

☎0585-56-3700

西濃地区福祉サービス利用支援センター（大垣市社会福祉協議会内）

☎0584-78-8181



平成27年度 給食サービス事業の申込み

手作りのお弁当をお届けします!

揖斐川町社会福祉協議会では、ボランティアさんに作っていただいたお弁当をお届けします。
希望される方は、揖斐川町社会福祉協議会本部、またはお近くの支所までお申し込みください。

1. 対象者 町内在住の方 *75歳以上のひとり暮らしの方
*80歳以上の高齢者のみ世帯
2. 配達日 揖斐川・谷汲地区：年8回
春日・久瀬・藤橋・坂内地区：年7回
(支所によって配達日が異なります)
3. 利用料 1食 300円
4. 申込期限 平成27年3月6日(金)
5. 問合せ先 揖斐川町社会福祉協議会本部または各支所まで
揖斐川 ☎23-0411 谷汲 ☎56-3700
春日 ☎58-0008 久瀬・藤橋・坂内 ☎54-2288(久瀬支所)



いびがわ健康福祉フェア2015

～福祉ポスターの募集について～

「健康で安心して暮らすことができる健康・福祉のまちづくり」をめざして、いびがわ健康福祉フェア2015を開催いたします。つきましては、福祉のこころを広げていくことを目的に、ポスターを募集いたします。たくさんの作品をお待ちしております。

【応募内容】

- ◆対象 町内の小・中・高等学校の児童生徒
- ◆募集作品 ◎ポスター 福祉をイメージした内容のもの
四つ切り画用紙(380mm×540mm)に絵具、クレヨン等で描いてください。
※作品の裏には、学校名・学年・氏名を記入してください。
- ◆提出方法 学校または揖斐川町社会福祉協議会本部、各支所まで
- ◆締め切り 平成27年2月2日(月)
- ◆賞品 入賞者には賞品を贈ります。応募していただいた方全員に参加賞を用意しています。



～あたたかいこころ～

こころあたたまる寄付をいただき
誠にありがとうございました。

☆松井親夫 様(揖斐川)……………30,000円

【平成26年11月1日から12月31日まで】

2月・3月の予定

- 2月10日(火) 給食サービス(揖斐川)
- 18日(水) 給食サービス(谷汲)
- 23日(月) 食品衛生講習会
- 27日(金) ふれあいいきいきサロン代表者会議
- 3月10日(火) 給食サービス(久瀬・藤橋)
- 11日(水) 給食サービス(谷汲)
- 12日(木) 給食サービス(坂内)
- 13日(金) 給食サービス(揖斐川)
- 20日(金) 給食サービス(春日)

各支所電話番号

- | | | | |
|---------------------|----------|--------------------|----------|
| ◎揖斐川支所(福祉総合支援センター内) | ☎23-0411 | ◎久瀬支所(久瀬振興事務所内) | ☎54-2288 |
| ◎谷汲デイサービスセンター | ☎56-3630 | ◎藤橋支所(藤橋振興事務所内) | ☎52-2111 |
| ◎シングルシルバーふれあいの家(谷汲) | ☎56-3150 | ◎坂内支所・坂内デイサービスセンター | ☎53-2662 |
| ◎春日支所・春日デイサービスセンター | ☎58-0008 | もみの木 | |
| (かすがモリモリ村内) | | ◎高齢者住宅「はなもも」(坂内) | ☎53-0007 |